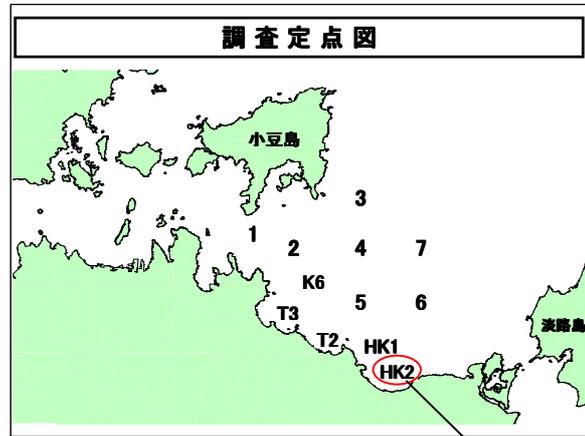


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2013. 10-1号)

香川県水産試験場 益井
TEL: 087-843-6511

調査日: 2013年10月3日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点+臨時調査1定点(右図)



臨時調査点

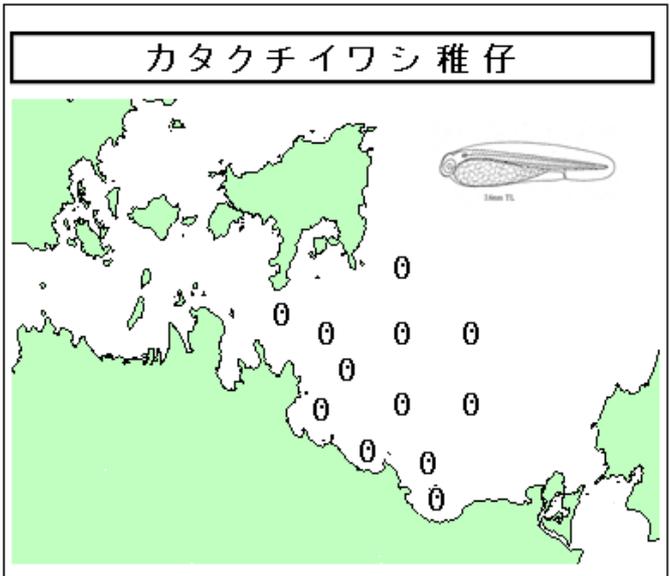
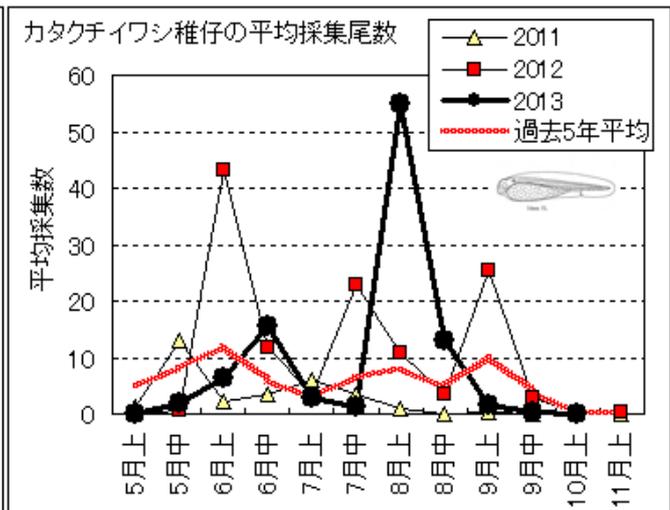
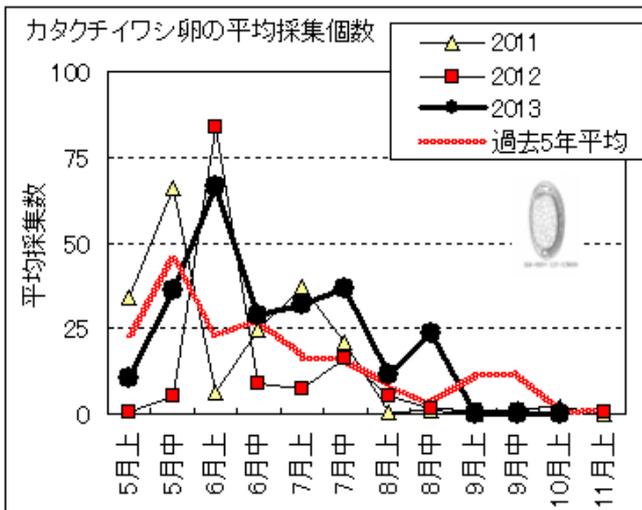
【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK1	HK2	T2	T3	K6	11点平均値
2011.10.5	0	0	0	0	3	0	0	19	-	0	0	0	2.0
2012.10.2	0	0	0	0	0	0	1	0	-	0	0	0	0.1
2013.10.3	0	0.0											

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK1	HK2	T2	T3	K6	11点平均値
2011.10.5	0	0	0	0	1	0	0	2	-	0	0	0	0.3
2012.10.2	0	0	0	0	0	0	0	2	-	1	0	0	0.3
2013.10.3	0	0.0											

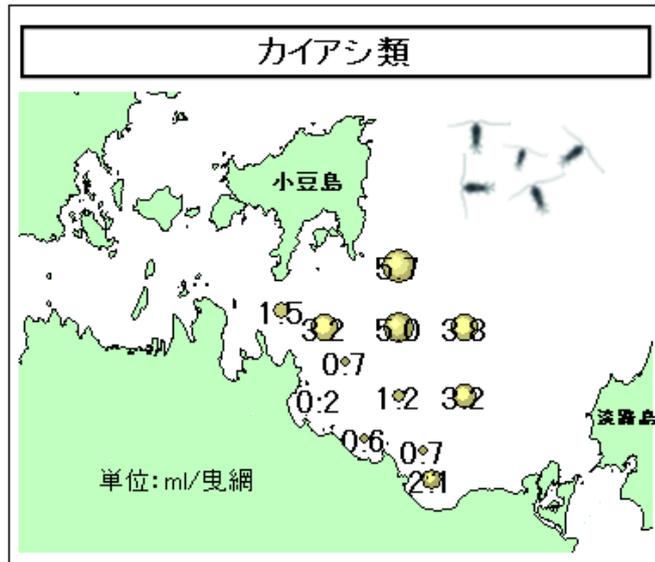
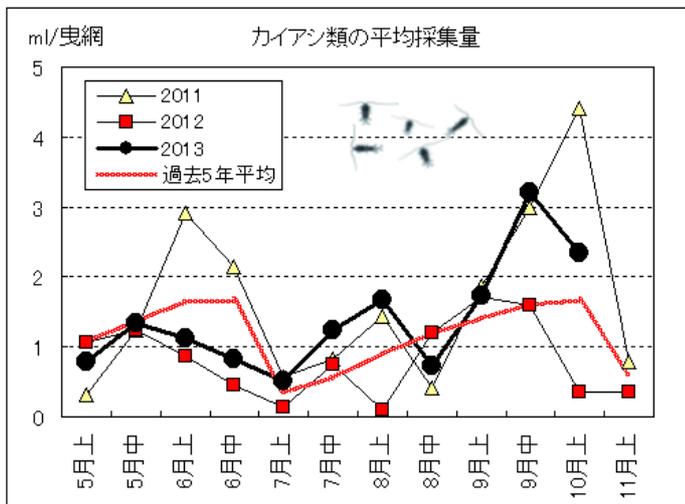
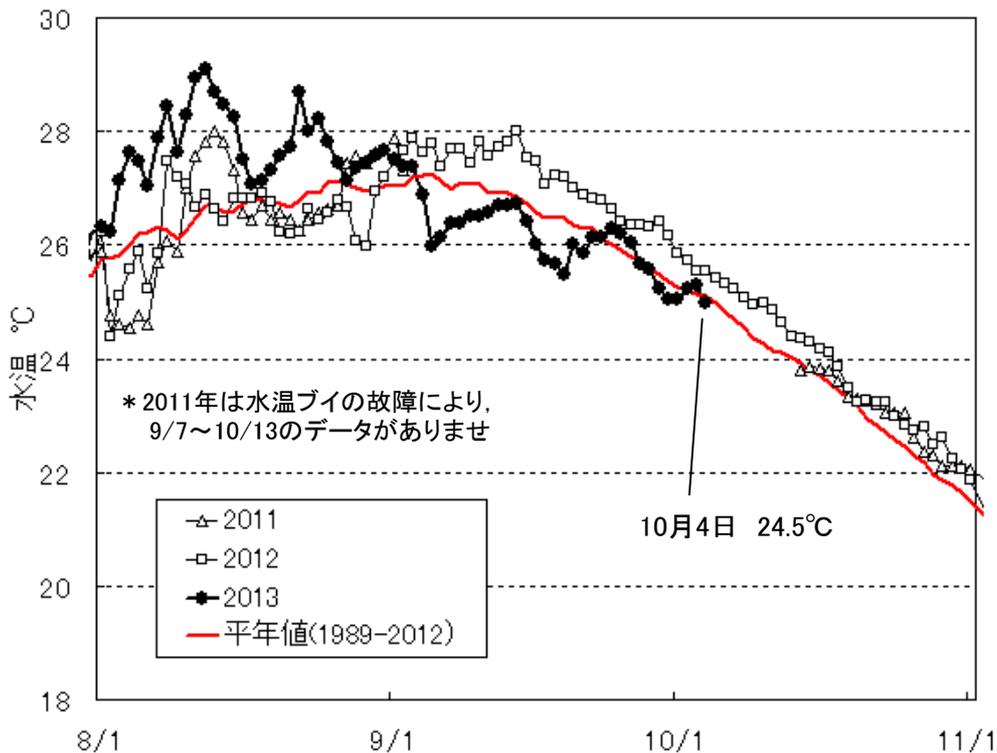
- * 表中の「-」は未測定を表す。
- * 11点平均値: 臨時調査点を除く播磨灘11定点の平均値を表す。
- * グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



今回の調査では、卵・稚仔ともに確認されませんでした。
 引田沖の水温(1.5m層)は9月中旬以降、やや低め～平年並みで推移しています。
 プランクトンは引き続き大型珪藻類のコシノディスカスが全域で優占しました。
 カタクチイワシの餌料生物として重要なカイアシ類は沖合を中心に、高い水準を維持しています。

【参考】

引田沖水温バイデータ(午前9時, 1.5m層)



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占める餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は、11月1日に浅海定線調査に合わせて実施予定です。